

2級・3級出願先 (2024年4月現在)

2級の出願先は北海道、宮城県、東京都、愛知県、大阪府、広島県、福岡県のみとなります。

都道府県	受験地 番号	〒	住所	電話
北海道	010	062-0904	札幌市豊平区豊平4条8-1-7 北海道文化服装専門学校	011-811-0101
青森県	020	030-0132	青森市横内字神田12 青森中央文化専門学校	017-728-0145
宮城県	040	980-0021	仙台市青葉区中央3-4-8 宮城文化服装専門学校	022-227-1345
福島県	070	963-8001	郡山市大町1-2-3 今泉服飾専門学校	024-932-0429
栃木県	090	326-0822	足利市田中町914 足利デザイン・ビューティ専門学校	0284-72-2981
*1 東京都	130	160-0008	新宿区四谷三栄町6-3 小沢ビル2階 東京都服飾学校協会	03-3354-5022
*2 神奈川県	140	221-0835	横浜市神奈川区鶴屋町2-21-1 神奈川県専修学校各種学校協会	045-312-2221
新潟県	150	951-8061	新潟市中央区西城通3番町799番地 マンション西堀カメリア 新潟県専門学校協会	025-222-8798
石川県	170	921-8032	金沢市清川町1-5 専門学校金沢文化服装学院	076-242-2330
福井県	180	918-8105	福井市木田3-1313 福井文化服装学院	0776-36-3113
長野県	200	380-0936	長野市岡田町96-5 岡学園トータルデザインアカデミー	026-226-5719
静岡県	220	432-8036	浜松市中央区伊場1-1-8 デザインテクノロジー専門学校	053-454-6565
愛知県	230	462-0825	名古屋市北区大曾根2-813 エステイト大曾根501 株式会社大井企画	052-508-7144
*1 大阪府	270	532-0005	大阪市淀川区三国本町3-35-8 大阪文化服装学院内 関西ファッションカレッジコンソーシアム	06-6350-0317
兵庫県	280	651-0066	神戸市中央区国香通6-7 神戸ファッション専門学校	078-241-8611
鳥取県	310	683-0824	米子市久米町239 米子ファッションビジネス学園	0859-22-5571
岡山県	330	700-0842	岡山市北区船頭町12 中国デザイン専門学校内 岡山県専修学校各種学校振興会服飾部	086-225-0791
広島県	340	730-0012	広島市中区上八丁堀8-23 林業ビル5階 広島県専修学校各種学校連盟	082-227-8210
香川県	370	760-0017	高松市番町2-3-11 吉田愛服飾専門学校	087-821-0911
愛媛県	380	790-0063	松山市辻町1-33 松山デザイナー専門学校	089-925-6188
高知県	390	780-0901	高知市上町3-16-1 高知文化服装専門学校	088-872-7739
福岡県	400	810-0074	福岡市中央区大手門2-10-5 香蘭ファッションデザイン専門学校	092-751-1331
熊本県	430	860-0012	熊本市中央区紺屋今町3-14 ヒロ・デザイン専門学校	096-352-9059
鹿児島県	460	890-0056	鹿児島市下荒田3-28-12 野村服飾専門学校	099-254-3358
沖縄県	470	901-2131	浦添市牧港1-60-14 専修学校インターナショナルデザインアカデミー	098-942-6780

- 出願先と試験会場は異なる場合があります。試験会場は受験票と同時に通知します。
- 居住地とは関係なく出願いただけます。
- 3級においては各受験会場において受験者数が実施規定に満たない場合、他会場での実施となります。

*1 個人申込みで東京、大阪会場での受験を希望される場合

(1) 受験料を下記の指定口座に振り込んでください。

東京会場：三井住友銀行 麹町支店 普通9180307 東京都服飾学校協会

大阪会場：りそな銀行 三国支店 普通0070029

特非) 関西ファッションカレッジコンソーシアム理事長 森慈郎

振込みの際の注意事項：振込み名義人の欄には必ず受験者の氏名を入力してください。振込手数料はご負担ください。

(2)「受験願書」+「振込明細書」の送付

必要書類をお送りください。

①必要事項を記入した「受験願書」

②受験料振込みの際に発行される「振込明細書」(コピー可・原寸大にカット)

振込明細書は(1)振込日(2)振込先(3)振込金額(4)振込人氏名の4点を確認する際に使用します。

*2 神奈川県での個人受験の場合、使用するボディは持参となります。

検定試験受験者へのご案内



この冊子で紹介されている公式テキストは、
公式オンラインショップにてお買い求めいただけます。
また過去の試験問題もご購入いただけます。

<https://fashionedu.base.shop/>

パターンメイキング技術検定 2 級・3 級 受験の流れ

①出願の方法

◆個人受験者の場合

個人受験者は、「願書」と「受験料」を、受験を希望する都道府県の出願先（1 頁）へ、郵便局から現金書留で郵送してください。

（東京会場・大阪会場での受験を希望される場合は、受験料は銀行振込となります。詳しくは 1 頁をご参照ください。）

◆学校・団体の場合

学校などでの団体受験の場合は、団体責任者が出願者全員の「願書」と「受験料」を取りまとめ、希望する都道府県の出願先へ送付してください。

◆科目免除受験者の場合

受験料：2 級筆記試験（実技免除） 7,700 円（税込）
3 級筆記試験（実技免除） 6,600 円（税込）
2・3 級実技試験（筆記免除）8,800 円（税込）

科目試験免除受験者は、「願書」表面の科目免除者申請欄に「科目合格証」の内容を記入したうえで、「願書」裏面に「筆記試験合格通知」のコピーを貼付してください。

※科目免除者申請欄が無記入の場合は、新規受験となりますので、ご注意ください。

科目免除とは？

パターンメイキング技術検定は 2 科目で構成されています。どちらか 1 科目が合格した場合、科目合格になります。科目合格取得から 1 年以内に受験する場合に限り、合格科目の受験を免除します。科目免除受験の申込みをするには「科目合格証」のコピーが必要になります。

▶受験資格：どなたでも受験できます。
2 級・3 級の併願は可能です。

▶受験料：2 級 15,950 円（税込）
3 級 15,400 円（税込）

▶出願先：
2 級：北海道、宮城県、東京都、愛知県、
大阪府、広島県、福岡県の計 7ヶ所
3 級：1 頁に記載された全 25ヶ所
※居住地と関係なく出願いただけます。

▶願書：「願書」はこの冊子の P20 - 23 にあります。

学校・団体の検定ご担当者様

学校・団体として初めてお申し込みのご担当者様は、協会 HP 問い合わせまでご連絡ください。



←こちらからもお問い合わせいただけます。

②受験票

試験日の 1 週間前までに送付されます。試験当日にご持参ください。

受験票が届かない場合には、個人受験者は出願先、団体受験者は団体責任者にお問い合わせください。受験票の記載事項に誤りがあった場合は、試験当日に訂正を申し出てください。

③筆記・実技試験当日 各試験会場で受験

▶筆記試験方法：理論 マークシート方式
製図 縮尺および実寸実技
（製図は 2 級のみ）

▶実技試験方法：フラットパターンメイキング
またはドレーピング実技

④試験結果と認定カード

2 級は 11 月上旬、3 級は 2 月中旬頃に、「合格結果」が送付されます。合格者には「認定カード」を、科目合格者には「科目合格証」が送付されます。

厳守事項

- ①出願は締切日必着となります。当日消印有効ではありません。締切日間際の場合は郵便局にて到着するかご確認ください。
- ②出願後の受験地の変更や、受験取り消し、受験料の返金には応じられませんのでご注意ください。
- ③領収書の発行は致しません。現金書留をご利用の方は書留控を、お振込の方は銀行振込明細書をもって領収書に替えさせていただきますのでご了承ください。
- ④受験票を紛失された場合、協会までお問い合わせください。
- ⑤合格結果についてのお問い合わせには応じられませんので、予めご了承ください。
- ⑥災害時や感染症の対応について、公式 HP のお知らせに「災害や感染症の対策について」のご案内をしております。必ずご確認ください。

希望者には、合格証明書 1 通につき 1,100 円（送料・税込）を発行します。HP よりお申し込みください。認定カードの再発行はございません。

パターンメイキング技術検定 2 級・3 級

● 2024 年試験日程

	出願期間	試験日時
2級	2024年 4月15日(月) ～5月15日(水) 必着	7月6日(土) 理論 9:30～10:30 製図 10:50～12:50
		9月7日(土) 実技 9:30～13:00
3級	2024年 9月9日(月) ～10月8日(火) 必着	11月30日(土) 実技 9:30～13:00 筆記 14:10～15:10

厳守事項

出願は締切日必着となります。当日消印有効ではありません。
締切日間際の場合は郵便局にて到着するかご確認ください。

● 試験実施内容・方法・問題数

	2 級	3 級
筆記試験	理論 マークシート方式100問	マークシート方式100問
	製図 問1. デザインジャケットのファーストパターンメイキング (身頃・衿、1/2縮図) 問2. デザインジャケットのファーストパターンメイキング (袖、1/2縮図) 問3. デザインジャケットの工業用パターン メイキング(1/2縮図) 問4. 後ろスカートのグレーディング(実寸)	
実技試験	<p>* 出題テーマ 2級：P11-12に記載したデザインに類似したジャケット 3級：P13-14に記載したデザインに類似したブラウス</p> <p>フラットパターンメイキングまたはドレーピングのいずれかの方法を選び、出題テーマに基づくパターンを完成させ、下記2点を提出。</p> <p>①シーチング半身組み立て ②ファーストパターン(フラットパターンメイキングの場合は、原型を使用した作図を添付のこと)</p> <p>※受験者各自が持参した原型(身頃原型)を使用のこと。 8ページに使用可能な原型を例示。 ※シルエット原型、服種別原型は試験会場では使用不可。</p>	

※内容は変更になる場合もあります。

● 合格基準

2 級・3 級、筆記試験・実技試験ともに、60%の得点を目安に合格とします。

筆記試験・実技試験の両方に合格して「級合格」、筆記試験・実技試験どちらかのみ合格した場合は「科目合格」となります。

●受験に必要な用具（※いずれの試験も試験時間中の用具類の貸し借りは禁止です。）

2 級 筆 記 試 験

持ち物	注意事項
受験票	実技試験でも使用するので、試験終了後も合格発表まで保管すること。
顔写真付きの身分証明書	学生証・免許証など。※健康保険証等の顔写真がないものは認められません。
筆記用具	鉛筆またはシャープペンシル。消しゴム。
定規	1/2縮尺、実寸に対応できるよう準備すること。丸のみのテンプレートやカーブルーラーは使用可。 工業用パターン記号・製図方法が書き込まれている定規「テンプレート」は 使用不可 。
用具	ハサミ、カッター、カッター下敷き、メンディングテープ、文鎮など。 カッターを使用する場合は、机を傷つけないよう下敷きも準備してください。 (実技試験の用具の項目を参照し、必要と思われる用具を持参)
トレーシングペーパー	パターン展開に必要な場合に使用します。ただし、問題用紙にトレーシングペーパーなどの用紙類を貼り付けての解答は 不可 。
電卓	携帯電話など電卓以外の機能がついているものは 不可 。

※2級筆記(製図)試験では原型を持参しなくてよいです。(問題に記載されている原型を使用して解答)

3 級 筆 記 試 験

持ち物	注意事項
受験票	実技試験でも使用するので、試験終了後も合格発表まで保管してください。
顔写真付きの身分証明書	学生証・免許証など。※健康保険証等の顔写真がないものは認められません。
筆記用具	鉛筆またはシャープペンシル。消しゴム。

2 級 ・ 3 級 実 技 試 験

持ち物	注意事項
受験票	試験終了後も合格発表まで保管すること。(次回科目免除受験の場合は、次回出願時まで保管)
顔写真付きの身分証明書	学生証・免許証など。※健康保険証等の顔写真がないものは認められません。
筆記用具	鉛筆またはシャープペンシル。消しゴム。
シーチング	11～14ページの類似課題にあわせてパーツごとに見積もって裁断し、地直して持参してください。 なお、CB、CF、BL、袖中心線、袖わたり線を記入可。 地直しのためのガイド線以外が入っている場合は 受験不可 。 ボタン持参可。
肩パッド(2級のみ)	11・12ページの課題から判断して持参して下さい。
原型	当日使用するボディに合う原型が望ましい。使用可能原型に関しては8ページを参照。 外周線でカットしてなくても使用可。
各種定規 参考定規 はこちら ➡ 	方眼定規、直角定規、カーブ定規など使用可。 試験会場に持ち込む定規は通常市販されている状態のもの。それ以外の「印」等がつけてある場合は 使用不可 。 工業用パターン記号・製図方法が書き込まれている定規「テンプレート」は 使用不可 。
パターン用紙	白ハトロシ紙(無地)。パーツごとの大きさにカットして持参しても良い。 マーキング等がされている場合は 受験不可 。 原型をあらかじめパターン用紙に描き込むことは禁止します。
用具	プッシュピン、カッター、カッター下敷き、文鎮、分度器、コンパス、メンディングテープ、ルレット、チャコペーパー、ハサミ(ローラーカッターも可)、シルクピン、ピンクッション、手縫い糸と針、黒テープ、ホチキス、トレーシングペーパーなど ※ゲージ類の持ち込みは 不可 。
電卓	携帯電話など電卓以外の機能がついているものは 不可 。

※実技試験で使用したシルクピンや肩パッド等については返却できません。

●実技試験使用ボディ

当協会の実施するパターンメイキング技術検定試験で使用するボディは、次の通りです。

受験者は、実技試験会場が決定後、会場の使用ボディ(ボディ名、寸法)を確認し、原型の準備をすること。

〔2級〕： JIS 規格サイズ [9R(旧：9AR)] に対応するボディを使用。

〔3級〕： 全国各会場の保有ボディを勘案し、次の通りとします。

① JIS 規格サイズ [9R(旧表記：9AR)] に対応するボディを使用。

② JIS 規格サイズ [9R(旧表記：9AR)] に対応するボディが準備できない場合は、JIS 規格サイズによる基本身体寸法・身長 158cm、バスト 83cm、ウエスト 64cm、ヒップ 91cm (20 歳代) に対応するボディを使用。

③さらに、上記①②の準備が整わない場合は、それに準ずる規格のボディを使用。

●ガイドブック出題範囲

		2級	3級	試験			2級	3級	試験
既製服の概念	①既製服の基礎知識	○	○	理論	工業用パターンメイキング	①工業用パターンとは	○	○	理論
	②既製服と注文服	—	—	理論		②工業用パターンの記号	○	○	理論
	③パターンメイキング用語	○	○	理論		③パーツパターン作成の基礎知識	○	—	理論
	④既製服のパターンについて	○	○	理論		④表地・工業用パターンの知識	○	○	理論
	⑤人体とパターンメイキング	○	—	理論		⑤裏地・芯地等工業用パターンの知識	○	—	理論
	⑥既製服の寸法	○	○	理論		⑥工業用パターンメイキング	○	○	理論
	⑦体型の理解	○	—	理論	アパレルCADとグレーディング	①グレーディングとは	○	○	理論
	⑧工業縫製とパターン	○	—	理論		②グレーディング実技	○	—	製図
ファーストパターンメイキング	①パターンメイキングとは	○	○	理論	素材	③マーキングとは	○	—	理論
	②フラットパターンメイキングとは	○	○	理論		④縫製指示書ほか	○	—	理論
	③フラットパターン実技(縮尺)	○	—	製図		⑤アパレルCADの知識	○	—	理論
	④フラットパターン実技(実寸)	○	○	実技		①素材の知識	○	○	理論
	⑤ドレーピングの知識	○	○	理論		②素材とファーストパターンメイキング	○	○	理論
	⑥ドレーピング実技	○	○	実技		③素材と工業用パターンメイキング	○	—	理論

※○は出題範囲、—は扱わない項目。

※試験の項目で、「理論」は筆記の理論試験(マークシート方式)、「製図」は筆記の製図試験、「実技」はフラットパターンメイキングまたはドレーピングの実技試験です。

ガイドブックに記載されたJIS規格に関する内容は改正前の内容です。
改正後の内容に関しては公式HPをご確認ください。



ガイドブックの内容以外にも、2級試験にて、バストダーツの処理をマニピュレーションで展開する問題も出題する場合があります。マニピュレーションのやり方は公式HPをご参考してください。

2級 レベル

ファッション造形知識・技術と工業用パターンメイキングに関する専門的な知識・技術、グレーディング技術を習得し、ファッション企業のパターンメーカーとして応用能力を活かし仕事ができるレベル。

3級 レベル

ファッション造形知識・技術とパターンメイキングに関する基礎知識・技術を習得し、パターンメーカーとしての基礎能力を有するレベル。

2級 公式テキスト



「パターンメイキング技術検定試験
2級ガイドブック」
A4判 248頁
定価：本体3,630円(税込)

正確なパターンにすることのできる応用力ある技術を身に付けるための専門書です。



「パターンメイキング技術検定試験
2級試験問題解答・解説集
改訂版」
A4判 164頁
定価：本体2,310円(税込)

過去に出題された課題を収録し、筆記試験・実技試験の標準解答とそのポイントを解説しています。

3級 公式テキスト



「パターンメイキング技術検定試験
3級ガイドブック改訂版」
A4判 286頁
定価：本体3,630円(税込)

教育機関で展開されるパターンメイキング等の知識・技術、産業界で実践されている知識・技術・方法を掲載しています。



「パターンメイキング技術検定試験
3級試験問題解答・解説集
改訂版」
A4判 148頁
定価：本体2,310円(税込)

過去に出題された課題を収録し、筆記試験・実技試験の標準解答とそのポイントを解説しています。

■使用する原型について（2級・3級共通）

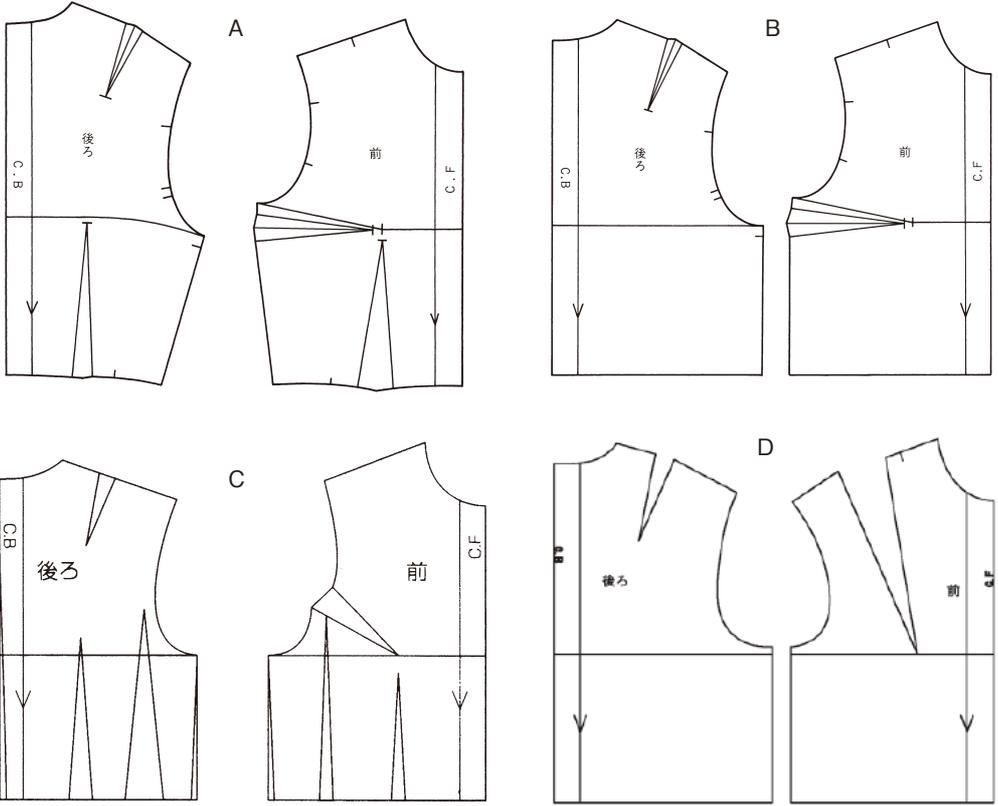
- ・実技試験当日使用するボディに合うものを準備すること。
- ・プラスチックの原型可。

(使用可原型) A～Dの身頃原型に類似したものを各自持参してください。

胸ぐせダーツは肩・脇・AHいずれの方向からとつても構いません。

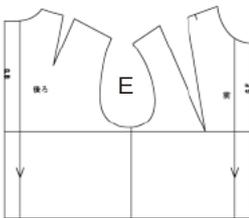
厳守事項

- ・原型をあらかじめパターン用紙に描き込むことは禁止します。
- ・試験時間中の貸し借りは禁止します。
- ・原型にあらかじめ展開線を描き込むことは禁止します。



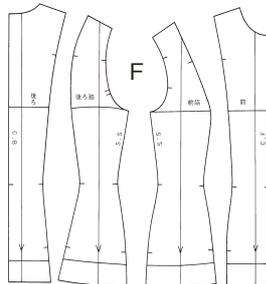
(使用不可原型) 上記使用可の原型に類似した形状であっても課題に合わせて調整された原型は使用不可です。下図は「3級ガイドブック」(H7. 3. 20改訂第1版以降)のP. 280, 281を縮小したものと、使用可能原型でも脇をつけるなど操作された原型です。この原型と類似する形状のものは使用不可です。

E: 操作された原型



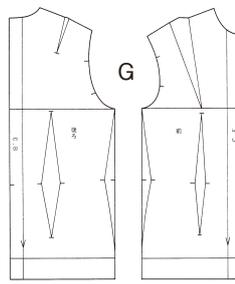
X

F: プリンセス原型



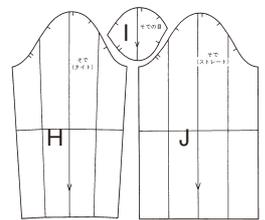
X

G: ブラウス原型



X

H I J: そで原型



X

「2級」／「3級」実技試験について

■実技試験について

PM 検定の実技試験は平成 14 年度から“試験課題”を受験案内にあらかじめ記載し、実施をしてきました。今年度も試験課題に類似するデザインを記載します。

また、2 級の実技試験に関しては、今年度もジャケットのパターン設計とシーチング半身組み立てです。作成方法はフラットパターンメイキングかドレーピングのどちらかを選びます。

3 級はブラウスのパターン設計とシーチング半身組み立てです。作成方法はフラットパターンメイキングかドレーピングのどちらかを選びます。

■実技試験の課題

- ★ 2 級実技試験課題：11, 12 ページに記載したジャケット（2 種）に類似した出題です。
実技時間は 9：30～13：00（3 時間 30 分）です。
- ★ 3 級実技試験課題：13, 14 ページに記載したブラウス（2 種）に類似した出題です。
実技時間は 9：30～13：00（3 時間 30 分）です。

■実技試験の技術評価では、より高い“完成度”を求めます

この検定試験は、実社会・企業等で活躍するための知識や技術を習得することを目的に行っています。部分的な知識・技術が身に付いていることは最低限度必要ですが、企業実務では、そうした技術が総合されて“完成度の高いパターン設計”ができなければ、採用も難しくなり、就職してからも納得した仕事はできません。

したがって、この実技試験では、部分的な技術にも注視しますが、評価は、「全体としての高い完成度」を求めます。時間内に完成度の高いシーチング組み立てとファーストパターンを作成できるように十分な練習を行って受験してください。

■試験会場への持参用具等に注意を

試験課題に類似したデザインを受験案内に公表しているので、受験者は課題に対する知識・技術を十分に研究し習得・習熟できる時間があります。練習し、設計した知識や技術は、頭と腕に記憶させ、試験という限られた時間の中で形にし、表現してください。

したがって、試験会場には、独自の印を付けたパターン設計製図の用具、課題に関する線や点が描き込まれたシーチング・原型やパターン用紙などは、一切持ち込むことはできません。持ち込んだ場合は、失格扱いいたします。

6 ページをよく読み、十分に留意してください。

持ち込み可・不可な定規は右記 QR コードを読み込みし内容をご確認ください。



■パターンメイキング技術検定対策講座のご案内

東京においては、2 級・3 級の対策講座が予定されています。
詳細は、下記に直接お問い合わせください。

- 東京・BUNKA ファッション・オープンカレッジ
TEL：03-3299-2235

■ 2 級フラット PM またはドレーピング実技

[試験時間] 9 : 30 ~ 13 : 00

- ◆課題：11・12 ページに記載した 2 種のデザインに類似した「ジャケット」を 1 種出題します。
(実際の試験問題は、この頁に記載したデザインと同じものが出題されるとは限りません)
- ◆方法：フラットパターンメイキングまたはドレーピングのいずれかの方法を選び、ファーストパターンとシーチング半身組み立てを完成させる。
- ◆条件：素材は、中肉のウール。
- ◆提出物と提出方法：次の 2 点を提出。
 - ①シーチング (片身頃) をピンで組み立てボディに着せつけたもの (裾・袖口・前端は出来上がりに折って止めること。)
 - ②ファーストパターン (必要と思われる記号・名称などを記入)
(フラットパターンメイキングの場合は、原型を使用した作図を添付のこと)

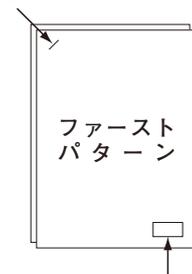




※本協会の許可なく画像を使用することは禁止します。

- 受験者各自が持参した原型を使用のこと。
- シルエット原型、服種別原型は試験会場で使用不可。

複数枚の場合は
ホチキスでとめる。



番号・氏名はメンディングテープでとめる。

※公式 HP に昨年の問題の解答と対策が掲載してあります。ぜひご確認ください。

■ 3 級フラット PM またはドレーピング実技

[試験時間] 9 : 30 ~ 13 : 00

- ◆課題：13・14 ページに記載した 2 種のデザインに類似した「ブラウス」を 1 種出題します。
(実際の試験問題は、この頁に記載したデザインと同じものが出題されるとは限りません)
- ◆方法：フラットパターンメイキングまたはドレーピングのいずれかの方法を選び、ファーストパターンとシーチング半身組み立てを完成させる。
- ◆条件：素材は、中肉の綿。
- ◆提出物と提出方法：次の 2 点を提出。
 - ①シーチング (片身頃) をピンで組み立てボディに着せつけたもの (裾・袖口・前端は出来上がりに折って止めること。)
 - ②ファーストパターン (必要と思われる記号・名称などを記入)
(フラットパターンメイキングの場合は、原型を使用した作図を添付のこと)

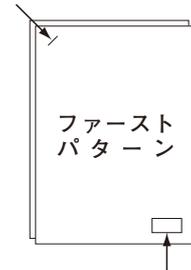




※本協会の許可なく画像を使用することは禁止します。

- 受験者各自が持参した原型を使用のこと。
- シルエット原型、服種別原型は試験会場で使用不可。

複数枚の場合は
ホチキスでとめる。



番号・氏名はメンディングテープでとめる。

※公式 HP に昨年の問題の解答と対策が掲載してあります。ぜひご確認ください。

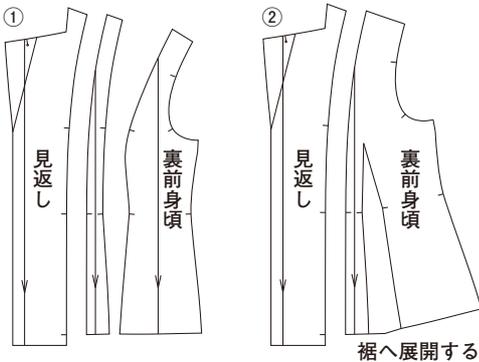
2級筆記(理論)試験 2023年度出題例

このような設問が20問(100解答)出題されます。

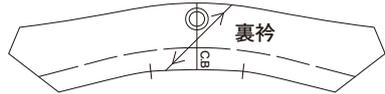
問19. 「工業用パターンメイキング(展開と修正)」に関する問題です。

それぞれの文章に対し、正しいものには(ア)を、誤ったものには(イ)を選びなさい。

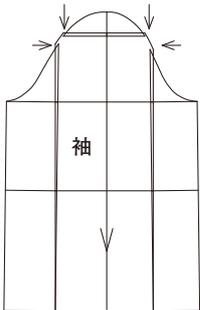
- a. ジャケット前身頃の裏地パターンを作成する際、パーツの縫い合わせを少なくするために①を②のように展開した。 91



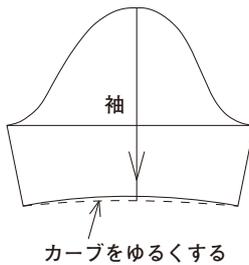
- b. たて糸とよこ糸の強さに差がない布地の場合、裏衿の地の目は後ろ中心でバイアスにし、わ裁ちにした。 92



- c. 生地が厚手のため、袖山のいせ量を増やすパターンに修正した。 93



- d. ブロード地の場合、袖口のカーブが強くと縫い代を伸ばしきれないのでカーブをゆるくした。 94



- e. 前端的裾線がつれて、曲がってしまうので開いた。 95

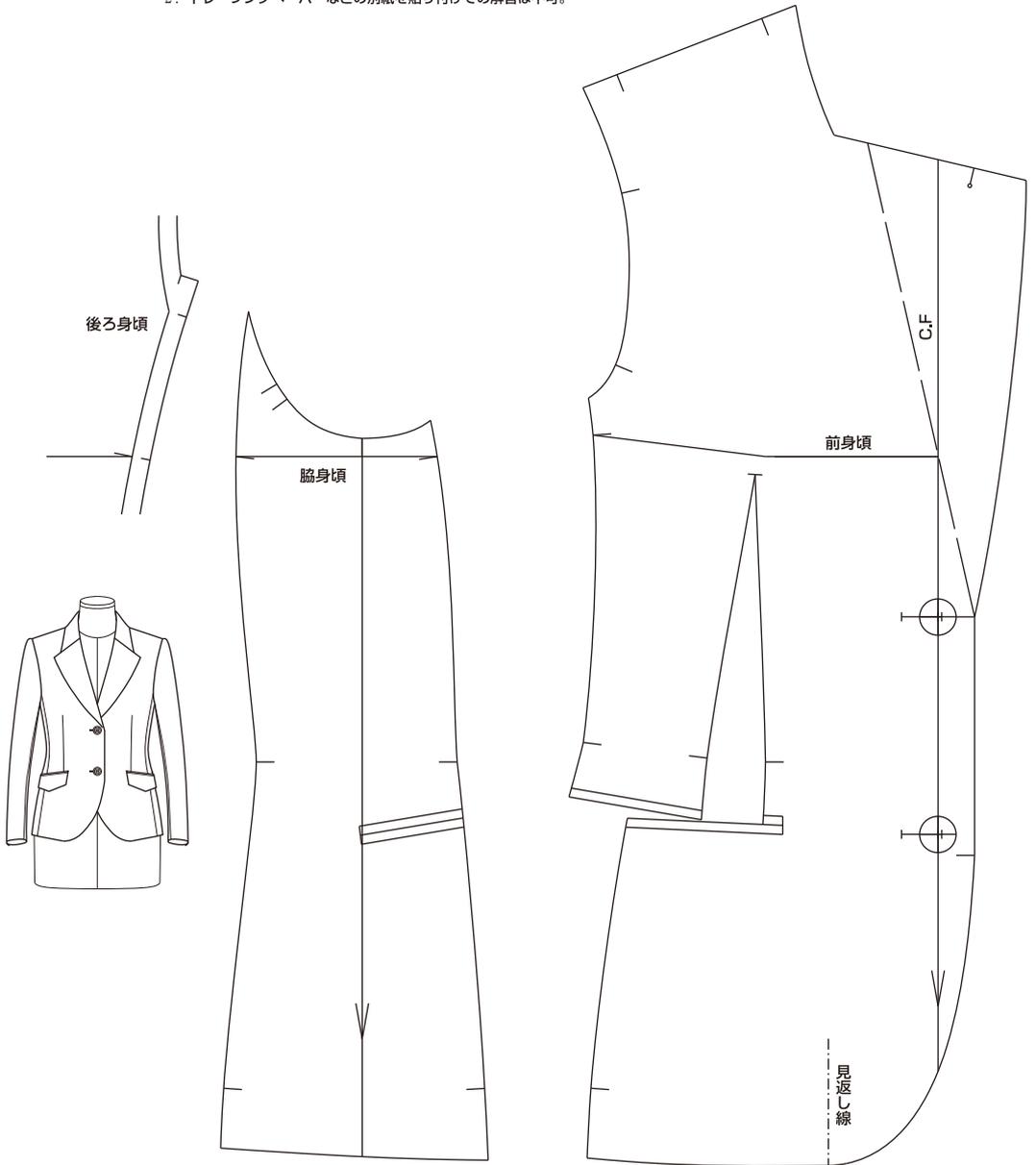


2級筆記(製図)試験 2023年度出題例

このような設問が数問出題されます。

問3 下記デザインジャケットのファーストパターン(前身頃、脇身頃)に縫い代を付け、合い印を記入しなさい。
縫い代幅は、裾4cm、その他1cmとする。(1/2縮図)

- (注) 1. ジャケットは総裏仕立てとする。
2. トレーシングペーパーなどの別紙を貼り付けての解答は不可。

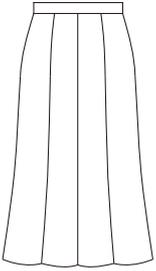


3級筆記(理論)試験 2023年度出題例

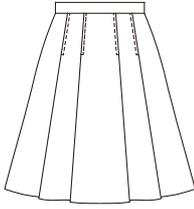
◎例題は2級・3級とも各級公式テキストに類似した問題が掲載されています。

問10. 「フラットパターンメイキング (実技)」に関する問題です。
a～eのデザイン画に該当する展開パターンを選びなさい。

a. 46



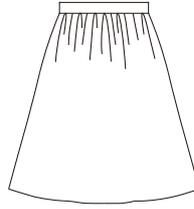
b. 47



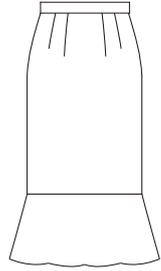
c. 48



d. 49



e. 50



<p>ア</p>	<p>イ</p>	<p>ウ</p>	<p>エ</p>
<p>オ</p>	<p>カ</p>	<p>キ</p>	

3級筆記(理論)試験 2023年度出題例

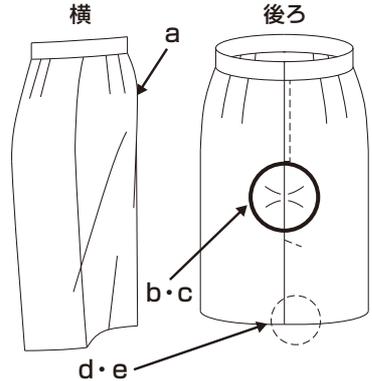
◎例題は2級・3級とも各級公式テキストに類似した問題が掲載されています。

問13. 「パターン修正」に関する問題です。

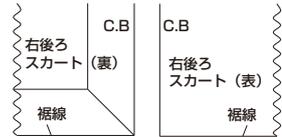
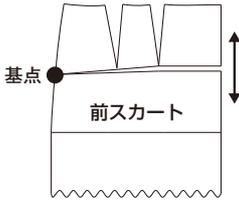
パターン修正で正しいものには (ア) を、誤っているものには (イ) を選びなさい。

〈修正ポイント〉

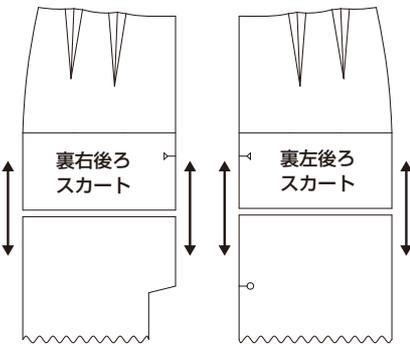
- a : 前中心が吊り上がる
- b・c : ファスナー明き止まりからベンツ止まり間にツレが生じる
- ※裏後ろスカートの修正 (脇丈の変更はなしとする)
- d・e : ベンツ明きの仕様を額縁明きにする
- ※縫い代付きとする



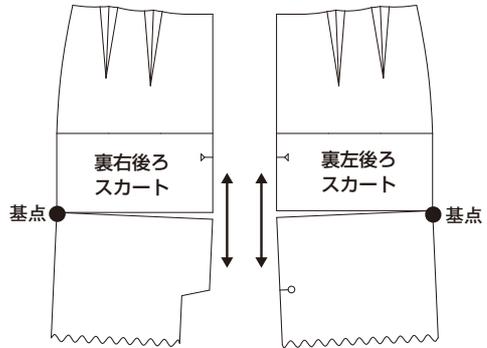
a. W.L～H.L間を開く 61



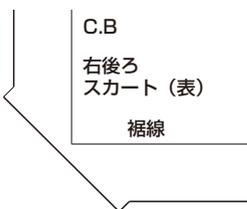
b. 平行に開く 62



c. 基点を中心に開く 63



d. 64



e. 65

